ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2020

EUROPEAN MOBILITY WEEK

16-22 SEPTEMBER

日本国内実施状況報告

「みんなのための
ゼロ・エミッション交通」

2020

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2020

モビリティウィーク&カーフリーデー（9/16-22）は、持続可能な社会の構築にむけ、交通を切り口に、まちづくり、環境、生活など考える環境交通週間です。2020年は、世界 2945 都市、日本国内からは、９都市が参加しました。

全国９都市で開催しました！

横浜市※・逗子市・松本市・金沢市
福井市・豊橋市・大阪市・奈良市・福山市

※新規市民団体初参加

EMW&CFD2020 参加都市と実施形態の概要				
	主催団体	都市名	主催	
			行政	市民
1	カーフリーデー横浜実行委員会（初）	横浜市		●
2	歩行者と自転車のまちを考える会	逗子市		●
3	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	松本市	●	●
4	金沢市	金沢市	●	
5	カーフリーデーふくい実行委員会	福井市		●
6	豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会	豊橋市	●	
7	自転車文化タウンづくりの会	大阪市		●
8	NPO法人奈良ストップ温暖化の会 後援：モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会	奈良市	●	●
9	ふくやまサイクルシティ・プロジェクト	福山市		●

© CFDJapan

横浜市：カーフリーデー横浜実行委員会

17年目（新規市民団体参加1回目）

カーフリーデー横浜実行委員会は、今年初参加です。今年、結成されたばかりの市民団体で、㈱エクラストが事務局となっています。※

当初、カーフリーデーを計画していましたが、新型コロナの影響により、今年はカーフリーデーイベントを見送り、モビリティウィークとして初参加しました。

期間中は、横浜市内の鉄道駅、横浜駅（京急電鉄）、日本大通り駅（みなとみらい線）、関内駅（市営地下鉄）の駅構内において、EMWPR ポスターや EMW 紹介パネルを掲示しました。

たくさんの人が利用する駅でのポスター掲示は、多くの皆さんの目に留まったことと思います。

これを機会に、また、横浜で、「カーフリーデー」を通じて、持続可能な社会に向けた移動や環境についての啓発がはじまっていくことを楽しみにしております。

※　横浜では、長年、NPO 法人横浜カーフリーデー実行委員会が参加してきましたが、昨年の実施をもって解散となりました。例年、横浜市民の環境・まちづくり等における官民学の交流の機会として、市民のみなさんに支持されていました。その後、カーフリーデーを惜しむ市民のみなさんの声が多く、それに応えるかたちで、カーフリーデー横浜実行委員会が立ち上がりました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/18-22　パネル掲示

横浜駅（京急電鉄）構内での掲示

© CFDJapan

逗子市：歩行者と自転車のまちを考える会

10回目（市民団体参加８回目）

歩行者と自転車のまちを考える会は、逗子市まちづくり基本計画に掲げられた［交通：歩行者と自転車優先のまち］を実現するために活動している市民団体です。

逗子市歩行者と自転車を優先するまちアクションプランのなかの重点プログラム～JR 逗子駅周辺をもっと歩きやすく!もっと走りやすく!もっと出かけやすく！～の実現を目指

して 2009年から、ヨーロッパモビリティウィーク＆カーフリーデーに参加し、啓発イベントを行っています。（一時期、行政主催で実施されましたが、現在、市民主体で実施しています。）

今年も、カーフリーデー当日、逗子駅前広場特設ブースにて、「車に依存しない生活」の必要性・有効性を PR しました。

今年は、新型コロナによる交通行動の変化や、逗子市内での交通についてアンケートを行い、約 200 近い回答、たくさんの意見を得ることができ、市民の皆さんの交通意識を共有する機会となりました。

また、モビリティウィーク期間中には、市内掲示板や公共施設にポスター掲示や、Facebook でも交通アンケートを実施しました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-22　ポスター掲示、アンケート実施
9/19　カーフリーデー

カーフリーデー当日の様子　逗子駅前広場のブース

© CFDJapan

松本市：松本市ノーマイカーデー推進市民会議

17回目参加

松本市ノーマイカーデー推進市民会議は、事務局を松本市とし、地元企業・団体で構成されています。市民のノーマイカー運動に対する意識を啓発するとともに、車の利用をできる限り抑制し、徒歩、自転車および公共交通による移動を促進し、環境にやさしい持続可能なまちづくりを目標としています。

長年、カーフリーデーでは、松本城周辺道路のカーフリー化やトランジットモールの実施といった大規模な交通規制を実施してきましたが、昨年からは、こうした交通規制は、EMW期間外で実施されることになりました。（昨年は、5 月の「クラフトフェアまつもと」にあわせて、大規模な交通規制が実施。）

今年のモビリティウィークでは、新型コロナの影響を受け、活動を縮小し、市役所本庁舎及び東庁舎入口に設置されているデジタルサイネージに啓発情報データを掲出したり、市立小学校において、２年生（約 70 名）を対象に「バスの乗り方教室」を実施しました。

近年はこどもへの啓発に力を入れており、今年も、コロナの影響がありながらも、こどもたちへ交通に関する啓発の機会が設けられました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16～18　啓発データの掲出@市役所
9/17　　小学校でバスの乗り方教室

© CFDJapan

金沢市：金沢市

4回目参加

金沢市では、第二次金沢交通戦略の目指す「公共交通優先のまちづくり」、「ネットワークでつなぐまちづくり」を市民に広く発信するとりくみの一つとして、カーフリーデーを実施しています。

カーフリーデー当日は、バスやタクシー車両の展示、自動運転車両の展示や走行実験、キッズバイク試乗会など移動に関するものから、アカペラや楽都音楽祭の特別演奏ステージまで、充実した内容でした。

また、会場に隣接した道路を一部交通止め（カーフリー空間）とするとともに、昨年度に引き続きバスだけが通行可能なトランジットモールも創出されました（百万石通りの片側２車線が一部通行止め）。さらに付近では、「KANAZAWA JAZZ Plus 2020」も同時開催とあって、一体的な賑わいが創出されました。

たくさんの方に、車がない道路空間を楽しみながら、公共交通について考えるきっかけづくりが提供されました。

◆モビリティウィークの取組み◆

10/1-31
　都心軸バス専用レーン時間帯拡大実験
10/3　カーフリーデー

カーフリーデー当日
会場の様子（左）　　トランジットモール（右）

© CFDJapan

福井市：カーフリーデーふくい実行委員会

14 回目参加

カーフリーデーふくい実行委員会は、NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）が中心となり、豊かで夢のある未来にむけて、人々が安心して利用できる路面電車やバスなどの公共交通（ホジロバ：歩行者・自転車・路面電車・バス）を活かしたまちづくりを目指し、活動を行っています。

今年も近年同様、9/15～23 を「モビリティウィークふくい」として県庁ホールにて EMW をはじめ各種パネル展示を、また 8/31～9/28 には「モビリティマンスふくい」として市立図書館での「公共交通図書 特集コーナー」が設置されました。

カーフリーデー当日は、今年は会場を変え、田原町駅広場等にて、「クルマをおいてホジロバ交通（歩行者、自転車、路面電車、バス）で街に出よう！」をテーマに、例年実施の「ちょい旅（バス・電車のフリーキップを渡しまち歩きをしてもらうイベント）」、バスの乗り方教室、モビリティセンター、カーフリーデー・ステージ、そして、「あおぞらえほんとしょかん in カーフリーデー」等、盛り沢山のイベント・企画が行われました。

今年は新型コロナの影響がありましたが、感染対策を講じて、会場にはたくさんの親子が参加し、公共交通優先のまちづくりについて楽しく考えるきっかけを提供できました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/15-9/23　パネル展
9/22　カーフリーデー
8/31-9/28　モビリティマンスふくい
「公共交通図書特集コーナー」開催

カーフリーデー当日の様子

会場全体の様子（左）　あおぞらえほんとしょかんの様子（右）

© CFDJapan

豊橋市：豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

８回目参加

豊橋市では、公共交通を普段から利用することの社会的意義を多方面から確認することを目的とし、豊橋市と豊橋市地域公共交通活性化推進協議会で実施しています。

今年は、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、近隣市や複数の関係部署等と連携し、豊橋駅南口駅前広場にて、カーフリーデーイベントを開催しました。

会場では、サイクルタイムトライアルやキックバイク体験、サイクリングラリー、自転車フリースタイルショーなどを開催し、自転車を中心とした様々なイベントを通じて、車の使い方や環境、健康について、市民のみなさんに考えていただくきっかけとなりました。

モビリティウィーク期間中には、近年実施の図書館公共交通フェアのほか、クールチョイス（スマートムーブ）の普及、県境周辺事業者へのモビリティマネジメント、パネル展示の他、東三河リアル謎解きゲーム（公共交通の利用啓発）や、公共交通利用促進動画の制作・放映、健康マイレージアプリと連携したウォーキングの推進など幅広く啓発活動が実施されました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/27　カーフリーデー
9/8-22　図書館公共交通フェア
9/16-27　健康マイレージアプリと連携したウォーキングの推進
そのほか、東三河リアル謎解きゲームの実施、クールチョイス（スマートムーブ）の普及、公共交通利用促進動画の制作・放映、県境周辺事業者へのモビリティマネジメント（ニューズレター等

カーフリーデー当日の様子

会場の様子（左）　自転車フリースタイルショー（右）

© CFDJapan

大阪市：自転車文化タウンづくりの会

8回目参加

自転車文化タウンづくりの会は“歩行者も自転車も安心して通行できる環境づくり”を求め、団体の趣旨に賛同するたくさんの方々を集めて、自転車で走行アピールを行っています。

「大阪モビリティウィーク＆カーフリーデー2020（御堂筋サイクルピクニック第 15 回）」では、新型コロナウイルスの影響でイベントの規模は縮小しました。

例年、300 人近い参加者で自転車アピール走行が行われますが、今年は、人数をしぼり、50 人が自転車でアピール走行しました。（約 6.2ｋｍ）

また、集客イベントはせず、展示のみでしたが、EMW&CFD の紹介や、「新しい生活様式に対応した自転車インフラの整備を！～大阪サイクルモデルの提案～」を行い、ドローン撮影、ライブ配信、ZOOM など、新しい発信方法や、ソーシャルディスタンスをビジュアルに見せた取り組みなど、with コロナでの新しい啓発活動に果敢に取り組みました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/22　カーフリーデー
（御堂筋サイクルピクニック第 15 回）

カーフリーデー当日の様子

会場全体の様子（左）　　自転車アピール走行（右）

© CFDJapan

奈良市：NPO 法人奈良ストップ温暖化の会

後援：モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会

3回目参加

モビリティウィーク＆カーフリーデーなら実行委員会は、奈良市（環境政策課）を事務局とした官民の諸団体で構成されています。

持続可能な社会への転換を目指す総合的な政策展開や、市の将来的な目標である、世界遺産エリアへのマイカー流入規制の実現にむけた啓発活動としてモビリティウィークが導入され、「奈良は車で来ない方が楽しい」、「車に乗らない方が暮らしやすい」を市民に体感してもらうために、カーフリーデーを実施しています。

今年は、新型コロナの影響を受け、行政参加は見送りましたが、実行委員会メンバーの NPO 法人奈良ストップ温暖化の会がモビリティウィークに参加しました。

9/22、JR 奈良駅東口駅前広場にて、「COOL CHOICE キャラバン隊」による啓発活動、自転車発電体験、なら歩きマップ、自転車マップの紹介・配布、COOL CHOICE 啓発を行いました。天候もよく、観光客も比較的多くみられ、たくさんの方に啓発できました。

また、期間中は、保健所・教育総合センターで、EMW&CFD パネル展示を行い、多くの市民のみなさんにみてもらいました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-25	EMW&CFD パネル展展示
9/22	カーフリーデー

カーフリーデー当日の様子

会場の様子（左）　　自転車発電体験（右）

© CFDJapan

福山市：ふくやまサイクルシティ・プロジェクト

２回目参加

ふくやまサイクルシティ・プロジェクトは、自転車レンタル事業者や自転車の愛好家などで構成され、環境配慮・健康増進に加えて、より快適に安全に自転車で走行できる環境をめざす組織です。

このプロジェクトでは、各家庭に、自転車を利用することで、楽しく、家族が健康になり、家計や環境に優しいことをアピールし、多くの市民に活動へ参加してもらうこと、また、企業や行政へ、自転車による通勤通学が、快適で安全に継続できる環境を提言し、全体の健康増進、交通渋滞緩和、ＣＯ２排出削減を目指します。

今年は、9/16-22 のモビリティウィーク期間中に、EMW パネル展示を福山駅前の inesFUKUYAMA で行いました。

また、その後、予定されていた「ふくやまシティライド 2020」（市内を自転車アピール走行）については、新型コロナの影響もあり、諸機関との調整が間に合わず、残念ながら中止となりました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-22　パネル掲出
１１/１　　カーフリーデー
　　（ふくやまシティライド 2020）中止

モビリティウィークの様子

EMW パネル展示（左）　　シティライド予行練習（右）

© CFDJapan

EUROPEAN MOBILITY WEEK
16-22 SEPTEMBER

ヨーロッパモビリティウィーク＆カーフリーデー2020

ヨーロッパモビリティウィークカーフリーデー
日本担当事務局

一般社団法人　カーフリーデージャパン

東京都北区田端2-4-19

電話：03-6914-3404